

# CASBEE®-建築(新築)

## 評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2021年SDGs対応版\_連絡版 (使用評価ソフト: CASBEE-BD\_NC\_2021SDGs(v2.3))

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)静岡掛川物流施設計画	階数	地上4F
建設地	静岡県掛川市	構造	SRC造
用途地域	工業地域、22条地域	平均居住人員	100 人
地域区分	6地域	年間使用時間	2,000 時間/年(想定値)
建物用途	工場	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2025年9月 予定	評価の実施日	2024年10月24日
敷地面積	24,210 m <sup>2</sup>	作成者	イズミコンサルティング
建築面積	13,973 m <sup>2</sup>	確認日	2024年10月24日
延床面積	52,570 m <sup>2</sup>	確認者	鈴与建設一級建築士事務所 伊藤政幸

### 2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

**BEE = 1.5** ★★★★★☆

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★

### 2-2 ライフサイクルCO<sub>2</sub>(温暖化影響チャート)

☆☆☆☆☆

標準計算

①参照値 100% (kg-CO<sub>2</sub>/年・m<sup>2</sup>)

②建築物の取組み 79%

③上記+②以外の 79%

④上記+ 79%

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量の目安で示したものです

### 2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

### 2-4 中項目の評価(バーチャート)

**Q のスコア = 3.2**

#### Q1 室内環境

Q1のスコア= 0.0

#### Q2 サービス性能

Q2のスコア= 3.8

#### Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア= 2.8

**LR のスコア = 3.5**

#### LR1 エネルギー

LR1のスコア= 3.6

#### LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア= 3.6

#### LR3 敷地外環境

LR3のスコア= 3.3

3 設計上の配慮事項		
<b>総合</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>断熱性の高い材料の採用と高効率な設備機器の導入、節水型器具の採用等により、環境負荷の低減に配慮した建物である。</li> </ul>	
<b>Q1 室内環境</b>	<b>Q2 サービス性能</b>	<b>Q3 室外環境(敷地内)</b>
<ul style="list-style-type: none"> <li>評価対象外</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>耐用年数の長い内装材を採用し、建物の耐用性の向上に配慮している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>植栽による修景、視点場からの外観パースによる検討等、良好な景観形成へ配慮した取り組みがある。</li> </ul>
<b>LR1 エネルギー</b>	<b>LR2 資源・マテリアル</b>	<b>LR3 敷地外環境</b>
<ul style="list-style-type: none"> <li>主要な用途別エネルギー消費の内訳を把握して、消費特性の傾向把握・分析を行い、妥当性の確認が可能である。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>OAフロアの採用によって部材の再利用可能性向上を図り、省資源化に配慮している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>高効率な設備機器の採用によりCO<sub>2</sub>の削減に配慮している。</li> </ul>

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)  
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)  
 ■「ライフサイクルCO<sub>2</sub>」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと  
 ■評価対象のライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される